【市民活動団体アンケート】

市内NPO法人及び任意団体90団体中38団体から回答あり

貴団体名をご記入ください。



©むさしのフロントあさか

○貴団体の活動規模・課題等について、お伺いします。

会員の主な年齢層を教えてください。(複数回答あり)

- 1. 20歳代 2. 30歳代 4 3. 40歳代 9

- 4. 50歳代 9 5. 60歳代 12 6. 70歳以上 18

問2 活動頻度を教えてください。

- 1. 週5日以上 5 2. 週3~4回 3 3. 週1~2回

- 4. 月2~3回 8 5. 月1回 5 6. 2ヶ月に1回 1
- 7. 半年に1回
- 8. 不定期 5
- 9. その他 4
 - ・一年に6回・通年
 - ・定例会9回/月 出張教室4-5回/月 イベント大会1回/年
 - 年に一回インドでの音楽フェス開催。その他イベントは不定期。

問3 活動地域を教えてください。(複数回答可。主要な活動地域1つに◎をつけてください)

- 1. 市内 32(◎11、○21)
- 2. 3市(和光市、新座市、志木市) 13
- 3. 県内全域 5
- 4. 国内全域 2
- 5. 海外を含む地域 ○1 ○1
- 6. その他 2 (都内、オンライン、川越)

問 4 活動予算規模を教えてください。

- 1. 10万未満
- 2 1
- 2. 10万以上~50万未満
- 6
- 3. 50万以上~100万未満
- 4. 100万以上~1,000万未満 8
- 5. 1,000万以上~
- 1₁

問5 活動の収入源を教えてください。(複数回答可。収入源に占める割合が最も大きいもの 1つに◎をつけてください)

1. 会費 2 4 $\bigcirc 6 \bigcirc 18$ 2. 事業収入 $\bigcirc 1 \bigcirc 7$ 8 3. 寄付金・協賛金 $\bigcirc 3 \bigcirc 4$ 4. 行政からの委託料 $\bigcirc 1 \bigcirc 2$ 3 5. 行政からの補助金・助成金 22 \bigcirc 7 \bigcirc 1 5 6. 民間、その他(財団等)の助成金 6 $\bigcirc 1 \bigcirc 5$

7. 借入金

8. クラウドファンディング 1

 \bigcirc 1

9. その他 2 (・物品販売 ・会費なし)

問6 決算書、事業報告書を作成しているかを教えてください。

1. している 35

2. していない→作成していない理由をご記入ください 3

理由:・民間のボランティア活動だから

・設立してから期間が短い。

事業はしていない。

問7 活動の情報発信の方法を教えてください。(複数回答可)

- 1. チラシ・ポスター 23 2. ホームページ 17 3. ツイッター 6
- 4. フェイスブック 10 5. インスタグラム 9 6. メール 8
- 7. 機関紙(誌) 4 8. 行政の広報紙 12 9. 何もしていない 5

- 10. その他 8
 - ・ 各会場で講演
 - 行事を行うときはポスター作り
 - ・リーフレット
 - 7 7 5 FM 放送局
 - · blog
 - LINE
 - ・市役所担当課からツイッター、メルマガ、HP等にて告知
 - ・毎月委員会報告書を発行している

問8 活動するうえで抱えている課題、問題点があれば教えてください。

1. ある (問9へ) 31 2. ない (問10へ) 7

問9 問8で「1. ある」と答えた方にお聞きします。 活動を進めるうえでの課題、問題点について、あてはまるものを教えてください。 (複数回答可)

1. 会員が増えない	1 5
2. 活動のリーダーや後継者が育たない	1 0
3. 会員の世代偏り (高齢化など)	1 4
4. 活動資金の不足	1 2
5. 活動備品・機材不足	4
6. 活動場所の確保	6
7. 活動を広める方法がわからない	4
8. 運営や活動のための情報収集	3
9. 他団体との交流や情報交換の機会不足	2
10. 専門知識(会計、法律、制度等)不足	2 3
11. 行政との連携	8
12. 企業との連携	2

- 13. その他 4・活動資金不足についての事情から専任スタッフが充分に 配置できない。
 - ・会員個々の仕事と協議会活動のバランス。
 - IT関連をもっともっとスムーズにできるボランティアを複数人欲しい。
 - ・メンバーのライフプランやその時々の状況と継続性の課

問10 問9であげた課題、問題点について、貴団体が考える解決方法について教えてください。

- ・会員をもっと増やして、世代交代をもっと強めたい
- ・訪問介護の必要とされている利用者の方へ、信頼と笑顔を見ることの出来るようスキルアップして元気に活動していこうと、前向きな生き方を共に学ぶことで、一日一日を大事にしていくことを心がけて発信していく
- ・会員が増えない。だからと云って現在はコロナの為に正常な計画活動が出来ないので会の活動をアピールする事が出来ない。又、入会する人がいないのに会員が高齢者(80才以上)の方が主流なので、ここの所、体調をくずしたり同伴者が具合が悪い為に、出席出来ない人が多い。早くマスクをしないですむようになって、正常な活動が出来るように願っています。
- ・市の広報の方に実際の講義内容を見てもらい、広報ASAKAなどの記事にしてほしい。
- ・若い世代に発信したいが検討中。市内3カ所で活動をしているが地元の町内会に声掛けを検 討中。
- ・広報あさかのような媒体にハードルが低く掲載できると良い。小さな団体では情報発信にも限りがあるのでよろしくお願いします
- メンバーの口コミが一番成果がある。
- ・いくつか問題点はありますが、メンバーで話し合い、他団体とも連携して取り組んでおります。

 す。
- 市広報紙を利用し会員募集を行っていきたいと思います。朗読の発表会を行い朗読の素晴ら しさを伝えていきたいと思っています。
- ・視覚障害の方への音訳により情報提供を目的として活動していますが、朝霞市内の利用者の 拡大がなかなかできずにいます。利用者の方との交流会を持っていきたいと思います。コロ ナがありできずにいます。
- ・未だ解決策が見いだせず暗中模索
- ・現時点では、コロナ感染問題で活動を3年休止しているので、具体的に考えることは難しく、 活動を再開できた時点で徐々に考えて行きたいと思っています。
- ・当事者参加は待つしかない!

- ・コロナ収束後に会員募集や本来の活動をする中で、あさか子育てネットワークに参加活動を 促していきたい。
- ・コロナ収束後に会員募集や本来の活動をする中で、以前参加され子育てが一段落された保護 者にお声がけしていこうと考えています。
- ・座談会、チャリティ企画などを通じて広く活動を知ってもらう。
- 無理せず、その時々でできることを継続する
- ・オンラインを導入して、ミーティングを実地
- ・寄付金以外の事業収入をしっかり展開、確保しつつクラファン、会員増加も参加者のメリットを払出してゆき、実行してゆきたい。
- ・プログラム開発、指導員育成、理事、監事体制の強化、クライアントの獲得
- ・協働パートナーとの連携強化
- ・解決方法が見つからないから、困っている
- ・動物の愛護活動への関心を広めるために、より多くの人にセミナーや野外活動に参加してもらいたいです。会員一人一人が SNS や友人知人に興味をそそられるような案内をするなどして、集客を増やしたいと考えています。
- ・専門知識については行政の講座、相談会を利用している。 行政との連携については少しずつ進んでいると思うが、十分とは言えず、今後の課題。今後 も実績を積み上げていきたい。固定の活動場所は欲しいが、そうすると維持・管理の固定費 がかかり、負担が増える。市内の空き家等を格安で幹施していただけると前向きに検討でき ると思う。後継者の人材育成は悩みどころ。活動を続け、会員を増やしていくしかないのか なと思う。

1. 後続者について

- ①初代は無理してでも、ボランティアベースで頑張れるが、継承した時には無理と限界を感じている。事務局を確立して、有償事務体制を構築できる組織にと理事会で検討中です。
- ②事業のマニュアル作りを3年前から始めていて効を奏していた。
- ③要所・要所でのボランティアは集まりますが、組織運営の要の人材発掘に努力中です。
- ④事務局訂正を整えて、会員・寄付者増に努力していくことと・助成金をゲットする事務処理時間の確保を可能にする。

2. 行政との連携について

①朝霞市は単体との共催は難しいが、ネットワークや実行委員会なら可能な一面があるので、 埼玉県条例クリアしたり、認定を受けている信用のできる NPO 法人などは、何か特例でも あるといいのにと思うのですが。

- ・1、会員を増やすことについては、効果的な広報、伝える内容の吟味など
 - 2,活動資金の不足については、賛助を募ることに力を入れたい。また、助成金の情報に常 にアンテナを張って、取れそうな物にはチャレンジしていく。

助成元団体とのつながりを作るところまで狙う。

- 3,行政との連携については、市民にとって必要な活動をしていることを絶えず伝えて、市 の事業として活動を拡大できるよう、要望していく。
- ・解決方法がないので困っているのです。エネルギッシュな人に入会してほしいです。
- ・事業収入を増やす
- ・専門知識のある方(機関)に相談しています。近隣のグループホームの見学を通して運営方 法など学んでいます。朝霞市役所にも相談に行ってますが、なかなか話しが進みません。

- 〇市民活動支援ステーション(利用状況・機能)についてお伺いします。
- 問11 市民活動支援ステーションを利用されているか教えてください。
 - 1. 利用している (問12~) 22
 - 2. 利用していない(問11~)14 未記入2
- 問12 問11で「2. 利用していない」と答えた方にお聞きします。利用していない理由は何か教えてください。(複数回答可)
 - 1. 施設の存在を知らなかったから 1
 - 2. 利用する必要がないから 8
 - 3. 何をしているかわからないから 3
 - 4. どこにあるか知らないから 1
 - 5. その他 5
 - ・多さんの団体が増加しているから、期待している
 - ・狭いので
 - ・スタッフの住居から遠い為
 - ・今のところ独自ネットワークで完結している活動だから
 - ・どのように利用できるか分からない

問13 市民活動支援ステーションで行っている事業等について知っているものがあれば教えてください。(複数回答可)

1. 市民活動ガイドブックの発行	3 2
2. 市民活動団体支援補助金の支給	1 9
3. 各団体のポスター・チラシの掲示	2 5
4. 市民活動パネル展の実施	2 5
5. 市民活動相談会の開催	1 8
6. パソコンやカラープリンター等の貸し出し	8
7. 市民活動団体交流会の開催	1 7
8. 市民活動メールマガジンの発行	1 9
9. 朝霞市イベントボランティアの登録・運用	1 4
10. 会議テーブル等の貸し出し	1 2
11. その他 2 (各種申請書類の書き方、提出先	等の相談、印刷機の利用)

問14 市民活動支援ステーションに求める機能があれば教えてください。(複数回答可。)

1.	活動に対する資金の援助	1 5
2.	活動に必要な貸出機材や備品の提供	1 2
3.	活動の場の提供	9
4.	市民が市民活動を体験できる場や機会の提供	9
5.	市民活動への参加や理解を促すための広報・普及啓発	1 3
6.	他団体との情報交換・交流の場の提供	3
7.	専門知識(会計、法律、制度等)やノウハウの提供	5
8.	助成金申請のアドバイス、相談	5
9.	活動や組織運営に関するアドバイス、相談	3
1 0	. 活動メンバーの能力向上、情報発信のための研修	8
1 1	. 関係部署・機関へのコーディネート	1 1
1 2	. 活動における事故補償	5

- 13. その他 9
 - ・各団体の要望に対応すべく、12の機能が益々上々。 がんばって下さい。
 - ・会員募集の為の写真入りのポスター等は、どのようにしてやるのか 教えてほしい。現在会員の中でパソコンをやれる人はいない。
 - ・ 各団体の物品保管場所
 - ・特にありません 2件
 - ・都度都度の必要な時のご連絡をありがたく感じています。
 - ・上記5. と関係するが、これまでの「あなたも地域デビューしましょう」的な呼びかけではなく、もっと何かユニーク or 異なる発想でやってほしい。
 - ・広さ(せめて4~5人の会議が出来るスペース確保が欲しい)
 - ・助成金、補助金の情報提供
 - ・協議会は市と協議しているので、質問があてはまらないかも。

〇協働についてお伺いします。

「協働」とは…パートナーシップを持って、それぞれの能力を生かして役割と責任を分担し、同じ目的の実現に取り組む活動(第5次 朝霞市総合計画 用語解説)

問15 これまで市と関わって事業等を行ったことがあるか(複数回答可。)

- 1. 共催事業 11 2. 後援事業 11 3. 受託事業4
- 4. 補助金の利用18 5. 行ったことがない 12
- 6. その他 2 ・彩夏祭、黒目川清掃
- ・団体主催で市が後援したセミナー開催あり

問16 協働によるまちづくりについて、どのように考えているか教えてください。

- 1. 積極的に協働によるまちづくりに取り組みたい 6
- 2. 内容によっては取り組みたい 7
- 3. 協働の必要性を感じない 2
- 4. 関心はあるが、協働の意義、効果等がわからない 8
- 5. その他 4
 - ・会員の皆が高齢者の為に免許返納の為に外部にでる足がない。
 - ・行政の縛り、しがらみのないところで活動したい。
 - ・協働の指針をあさかオリジナルティをもっと PR してほしい。その中から、市民とともに協働の指針がもっといいものになるかと思います。
 - ・何が協働できるのか、わからない。

問17の1 協働を進めるうえで、市民活動団体側で課題だと思うことを教えてください。

○市民活動団体の課題

- 1. 協働への関心が低い 6
- 2. 市政やまちづくりに関する情報不足 10
- 3. 事業を担う企画・事務力などの不足 3
- 4. 課題はない
- 5. わからない 6
- 6. その他 4
 - 夢、広報活動
 - ・市民が魅力を感じる協働の企画が少ないように思われます。少しずつですが、マルシェなどの町作りの動きは出て来てはいると思いますが
 - ・団体側からの「やりたい事」「求められている事」の整理相互を理解
 - ・安定した継続性の確保・スキル

問17の2 協働を進めるうえで、市側で課題だと思うことを教えてください。

○市の課題

1. 協働への関心が低い 1 2

2. 市民活動団体に関する理解、知る機会の不足 1 1

3. 市政やまちづくりに関する情報発信の不足 1 1

4. 協働にふさわしい事業が少ない 3

5. わからない 8 (協働を強く望む団体で先進すれば良いのではないか?)

6. その他 3

・協働に手が回らないイメージがある。

・土曜日、日曜日、祭日、夜間の仕事への認識が各課や職員の意識に より異なる。

どこまでの協働なのかによります。

問18 今後、どのようなパートナーと協働したいと思うか教えてください。(複数回答可。)

1. 他の市民活動団体 12 2. 民間企業 10 3. 社会福祉協議会

4. 商工会 7 5. 自治会・町内会 11 6. 大学 10

7. 埼玉県 8

8. 市 13

9. とくにない

6

10. その他 6

- ・必要に応じて
- ・テーマごとに協働の相手は変わってくる
- 医療、介護関係
- 玉
- 民生委員
- ・TNR、地域猫活動に関しては朝霞周辺の市は関心がうすい。 地域猫活動は町の環境問題でもあるので、町内会など自治会が積極 的に取り組むべきである。

問19 市民活動などに関してご意見や、ご要望などがあれば、ご記入ください。

- ・いつも大変お世話になっています。これからもよろしくお願いいたします。
- ・スマホ教室という多くの市民が興味ある(と思われる)事業をしているのだが市のほう でも関心を持って協働事業化してほしい。
- ・市民活動は一部の人が行うものと考えている人が多いが、基本的には全員参加だと思います。私は子供が中学に通ってるときに保護者会活動を通じて思いました。 確かに一部の人が役員を務めて運営していますが、保護者全員が自身の空いている時間で活動に参加しました。市の活動も同様だと思います。彩夏祭や市民体育祭の大きなイベントは多くの市民が運営に参加しますが、それだけではなく、市と市民の協議でまちづくりを行うべきだと思います。例えば、
 - ①多くの人が集まる公園を地元住民と市と協働で運営するのはどうでしょうか?ゴミ 拾いや樹木の手入れなどです。
 - ②学校を拠点にした協働はどうでしょうか?地元住民が学校の行事への参加など。やる気があれば何でもできると思います。
- ・市民の社会参加を増やすことが地域共生社会づくりのカギだと思います。 国からも共生社会づくりの方針が出ていますし、実際高齢化社会などの問題、SDG s 実現など共生社会抜きでは実現できないでしょう。一方、市民にその実感は少なく、行 政も他の業務に追われてパートナーを探したり育てたりする時間も少ないように思え ます。お忙しいところ恐縮ですが、ぜひ一緒に話し合う時間を作っていただけたらと思 います。よろしくお願いします。
- ・当団体は国際交流を目的としたボランティア団体です。30年ほど前に設立されましたが、だんだん外国人会員が多くなり日本人会員が少なくなる傾向にあります。そのため主たる活動である日本語学習支援に支障がでることがあります。会員が増えるのはうれしい事ですが、広い会場が必要で、会場が取れない時は休会せざるを得ないことも考えられます。国際交流活動は私たちの地域だけのものではないと思いますが、会場の確保だけではなく日本語学習支援への行政のかかわり等、ひとつのボランティア団体の中だけでは解決できないこともあります。
- ・多様な市民、国民の要望に対し、多様なグループがあれば良いと思う。 連合的な発想の連中が支配するような協働は良くない。
- ・高齢者が気軽に市民活動ができる拠点を数多く作っていただきたいです。あらためて作るのではなく、空き家を活用して半官半民のような箱をたくさん作っていただけるとうれしいです。
- ・社協を中心に活動しています。社協の会議室とかをかりる時、受付に申し込みをしないと使うことができない状態です。社協もネットで予約ができるようにしていただきたい。

- ・利用できる施設(会議室・物品保管場所等)の充実。現在は余りにも狭く利用できない。
- ・いつもお世話になっています。こちらの都合で使わせて頂いています。
- ・完璧ではないけど、市と県とは協働しています。 市⇒環境推進課からの案件も多い 県⇒彩の国動物愛護推進委員として活躍中
- ・活動を始めようとした時に、企画のチラシの掲示を依頼したが、団体の規模が小さいことを理由に断られたとの話しを聞いた。市民活動を始めることを勧めている機関が、自ら活動を始めようという人を撥ねつけるような対応をするとは考えにくく、ほかの理由があったか、または活動についての相談に乗りつつの対応だったのではと考えるが、会員の人数などで一律に活動への協力を断ることはないようにお願いしたい。
- ・市民参加を働きかけるためには、従来とは異なる視点や発想が求められると思う。でも 誰がその答えやヒントを持っているかが分からない。多分簡単には分からないのだろう。 だから何かいろいろな試みを行って行くしかないように思われる。その働きかけをお願 いしたい。市の担当職員だけでは無理だろうから、関心のある市民を巻き込んでトライ して頂きたい。微力ながら、わたしも協力したい。
- ・オリジナルで事務所を持つ活動団体は少ないです。家賃を払い続けられる団体は、事業型で大きな規模の組織です。シャッター通りの一面に、シャッターをあけて、市が借り上げ、各団体に僅かの家賃で貸す。貸事務所的な試みを希望します。設備やスペースは別として他市での事例などもあるかと存じます。朝霞市関係の助成金を受けると、広報あさかに補助金事業ですよと掲載されますが、これって二重恩恵ではないでしょうか。このスペースを市民活動大小さまざまな PR のスペースに活用されるといいなと思います。
- ・市民の方の関心は低いと思います。市民活動に触れていても、それが市民活動であると 認識していない場合もあると思います。私がそうでした。市民活動への啓蒙などはぜひ 行政の皆様にもお願いしたいところです。また、それぞれの団体が持っているスキルな どを活用した共同が増えることを望みます。質問の意図とは少しずれますが、市内施設 での無料 Wi-Fi 利用や、オンライン利用への理解などが進むといいなと思います。 活動ステーションさまには、いつも大変お世話になっております。こらからもどうぞよ ろしくお願いいたします。
- ・市民活動に参加したいと思うが、高齢化してきているので活発に動けないのでやさしい 活動が良いです。

以上ですべてとなります。 ご協力いただき、ありがとうございました。